

大高体育大会閉会団結エール

「この体育大会の閉会を前に、この感動を各自が胸に刻み、大高のますますの進歩を願って、大高生全員で団結エールを送りたいのですが、宜しいでしょうか。」

■黄組団長 岩川豪士

「大高生活、苦しく辛い時、支えてくれた仲間がいた。先輩、後輩、先生方、そして同級生。自分の選んだ道に間違いはなかった。今、この大高に来て本当に良かったと思う。そう思っている者は、きっと自分だけではないはずだ。」

■青組団長 森洋亮

「勉学と部活に、励み努力する。これこそが、大高の校是『両道不岐』だ。この目標を高く掲げ、日々努力する仲間とともに、今こうしてこの場に立っているのは、何にもかえられない誇りだ。」

■緑組団長 田崎海斗

「『温故知新』という言葉がある。創立129年、大高が一つ一つ築き上げた伝統の上に、もう一つ新たな我らの夢を重ねよう。各自がそれぞれの想いを持って新たな大高伝説を創ろう。それが今ここにいる大高生みんなの願いだと思う。」

■赤組団長 羽田野洋介

「我らは志高く、今この大高に集結した。ここ久原の丘に集まった者たちの熱い思いをさらに強固に結集して、大高という名を全国に轟かせよう。どんな苦境にもたじろがず、最後まで諦めることなく、高き理想を求め続けることこそが、大高魂である。みんなのその魂を信じて、力の限りエールを送ろう。」

「『先覚の道、我ら受け継ぎ』」

「『真理の旗を高く掲げむ』」

「『理想の星は多良ヶ嶺の空』」

「『伝統なき創造は空虚、創造なき伝統は陳腐』、今、我らの伝統を創るとき」

「フー、フー、大高！」

「ありがとうございました。」